

■ 計画概要

事業名称	(仮称) 大阪大学 (吹田) 土地活用によるインキュベーション施設整備・運営事業
事業の目的	本事業は大阪大学吹田キャンパスの一画に、 産学連携・大学発のスタートアップ支援等を目的としたインキュベーション施設 を整備するものであり、整備にあたってはPPP (官民連携) を前提として、 民間事業者にてキャンパス内の土地を活用し施設整備・施設運営 を実施することを想定している。
計画地	大阪大学吹田キャンパス (大阪府吹田市山田丘 1 - 1) 内の一画、約3,400㎡【別紙①】
建物規模	延べ面積 10,000㎡程度
用途	大学 (実験施設等を有するもの) _「令和 6 年国交省告示第8号別添二」建築物の類型八第2類 必要諸室は下記の通り ①オープンラボ、②共同利用スペース (会議スペース、共創スペース※など)、③管理、設備スペースなど 原則として、②共同利用スペース及び③管理スペース以外は①オープンラボとし、①をできる限り 確保する計画とする。 ※「共創スペース」とは、入居者や学内外の訪問者が交流するラウンジなどのスペースをいう。
スケジュール	令和8年度下半期の事業公募を検討中
その他要件など	<ul style="list-style-type: none">・本学は、事業計画地を事業者の有償で貸し付ける。・事業者は公募要件を満たす範囲でインキュベーション施設の設計・建設・維持管理・運営する計画を提案し、事業者の費用で実施する。・本学は事業施設の過半を有償で借り受け、事業者に賃料を支払う。・本事業は国立大学法人法第22条の範囲で行う。建築基準法上、吹田キャンパス全体の敷地の増築として扱う予定であり、建物の建築基準法上の用途は大学または用途上不可分な用途となる計画とすること。 ※別紙②を参照

上記の内容はすべて現時点での想定であり、今後変更する場合があります。

●【別紙①】計画地



敷地概要

所在地 : 大阪府吹田市山田丘1
(正門通り沿い)

計画範囲面積 : 約3,400m²



●【別紙②】事業スキームのイメージ

